

私らしい動きかた

OSAKI SAPOSEN

第8号 2023.December

特集 志に集う 声をあげた先に 見えたもの

take
freecitizen
project

いま気になる 「市民」プロジェクト

Q なぜこの活動をしようと思ったのですか？

A 私が中学校の頃に母がDearわんこを始め保護犬猫活動も家族でしていたのですが、飼い主さんやわんこを大切にケアする母の背中を見ているうちに心が動かされました。また保護犬猫との出会い、家族になつてとも生きる為のコミュニケーションしつけのアドバイスが聞きたいというお客様も多く、私も何か力になれたらと考へるようになつたのがきっかけです。JKC公認訓練士の資格を取得、東北ブロック訓練競技会で優勝、活動をスタートしました。

Q 自身で力をいれている取り組みを教えてください。

A わんちゃんといふ家族皆様のより幸せな生活の為に、絆が深まる事を願つて、そして命を守るために、しつけ教室の講師や母と一緒にケアをしています。また、ペットとともに生きる今の社会に、まずは興味を持つて頂けるよう、愛犬の『音との絆』を感じました。

Q 犬猫保護の活動のワンシーンを教えてください。

A 毎日記憶がりセットされてしまうような先天性の病気を持つているワンちゃんもいました。抱っこすると以前の記憶を思い出してくれてとっても可愛い子でした。大怪我した猫ちゃんの保護では、余命一年と言われました。が介護と治療を継続し、7歳まで元気な様子で生きてくれました。イベント出演や動物介在教育で頂いたお気持ちを治療費にさせて頂いております。

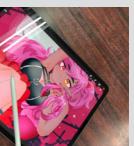
Dearわんこ 中川野乃香さん

わんちゃんと一緒に過ごす中で絆を深めた中川さん。人と犬・飼っている方とも一緒に過ごすことで、一緒に育む『言葉』では無い繋がる『会話』。

みんなで『共に生きる』



Dearわんこ
JKC公認訓練練士/ラジオパーソナリティ
(おおさきFM、などらじ801の番のコキゲンわんわんランド)
宮城県大崎市古川飯川字十文字163-1
営業時間9:00~18:00 不定休。
TEL 080-3329-2981 MAIL machijune9@gmail.com



staffs アナサースカイ 『NO DRAW NO LIFE』



私は、小さい頃から白い紙とペンがあるとすぐ落書きをしてしまうほど絵を描くのが好きです。言葉や文字を使って気持ちを表現するのが苦手で、自分が想像した世界観や気持ちを絵で表現出来る魅力を知ってから、チラシの裏、教科書、ノートの隙間、体育の授業中校庭の土にまで落書きしていました。先生に見つかって怒られても、絵の世界の想像がどんどん膨らんでとても楽しくなっていました。絵がたくさん描いてあるノート達はいつ見返しても面白く、私の宝物です。“上手い下手関係なく自分らしい絵を描く”ことが私のモットーです。絵を描くことは、私のツールであり、これからも楽しく、大切にしたいです。

サボセンスタッフ：寧々 ポケモンが大好きです。私の相棒はデニンネです！

大崎市市民活動サポートセンター (サボセン)って？

「地域や暮らしの困りごとをなんとかしたい」「もっとより良いまちにしたい」そんな市民のみなさんの想いを“カタチ”にするお手伝いをしています。お気軽にお問い合わせください。

- ◎場をつくります(話合う場・講座等)
- ◎人と人をつなぎます(人と人・人と地域・団体と行政等)
- ◎相談できます(仲間づくり・NPO法人設立や解散等)
- ◎情報をお届けします(助成金、補助金情報・団体情報等)

サポートセンターをご利用の方には、隣接するJA古川駅前駐車場の2時間無料サービス券を発行しています。会議室や書類保管庫などの施設もあります。活動に役立つ講座も随時開催中。最新情報はSNSをチェック！

Tel 0989-6162 大崎市古川駅前大通1-5-18 ふるさとプラザ2階
TEL/0229-22-2915 FAX/0229-22-9955 E-mail sopsen_5@outlook.jp
開館時間：午前9時～午後9時 休館日：毎週月曜日、年末年始（12月29日～1月3日）

OSAKI SAPOSEN 第8号 2023. December 発行企画 / 大崎市市民活動サポートセンター 編集デザイン/日晴りデザイン



～白鳥颶也さんのこれまでの軌跡～

7月 4月 3月 1月 9月 12月	2023 ～白鳥颶也さん～ 始まります 始まります 始まります 始まります 始まります	7月 4月 3月 1月 9月 12月	2022 始まります 始まります 始まります 始まります 始まります 始まります	7月 4月 3月 1月 9月 12月	2021 始まります 始まります 始まります 始まります 始まります 始まります	7月 4月 3月 1月 9月 12月	2020 始まります 始まります 始まります 始まります 始まります 始まります	7月 4月 3月 1月 9月 12月	2019 始まります 始まります 始まります 始まります 始まります 始まります	7月 4月 3月 1月 9月 12月	2018 始まります 始まります 始まります 始まります 始まります 始まります	7月 4月 3月 1月 9月 12月	2017 始まります 始まります 始まります 始まります 始まります 始まります	7月 4月 3月 1月 9月 12月	2016 始まります 始まります 始まります 始まります 始まります 始まります	7月 4月 3月 1月 9月 12月	2015 始まります 始まります 始まります 始まります 始まります 始まります
7月 4月 3月 1月 9月 12月	2023 ～白鳥颶也さん～ 始まります 始まります 始まります 始まります 始まります 始まります	7月 4月 3月 1月 9月 12月	2022 始まります 始まります 始まります 始まります 始まります 始まります	7月 4月 3月 1月 9月 12月	2021 始まります 始まります 始まります 始まります 始まります 始まります	7月 4月 3月 1月 9月 12月	2020 始まります 始まります 始まります 始まります 始まります 始まります	7月 4月 3月 1月 9月 12月	2019 始まります 始まります 始まります 始まります 始まります 始まります	7月 4月 3月 1月 9月 12月	2018 始まります 始まります 始まります 始まります 始まります 始まります	7月 4月 3月 1月 9月 12月	2017 始まります 始まります 始まります 始まります 始まります 始まります	7月 4月 3月 1月 9月 12月	2016 始まります 始まります 始まります 始まります 始まります 始まります	7月 4月 3月 1月 9月 12月	2015 始まります 始まります 始まります 始まります 始まります 始まります



団体名 Color Calibrations

設立 2017年4月1日

活動拠点 宮城県(栗原市、登米市、大崎市、色麻市、気仙沼市、仙台市)

活動内容 大きく3つ ●サービスの提供●社会支援●政策提言

市民活動 図鑑

ZUKAN No.1 琴伝流大正琴「琴節会あやめ」

大正琴のアンサンブル 演奏を多くの人に聴いてほしい

大正琴の県大会や文化祭などに向けて月2回練習を行っています。
きっかけは「あやめ」の会員の方に声をかけてもらい、母親が使っていた大正琴が
家にあったのではじめました。
会に入ったことで多くの方と知り合いになり交流が広りました。元気な先輩方
を見ているとエネルギーをもらいます。また、お琴の練習が定期的であることで生
活に張り合いができます。もっと若い人達に大正琴を知ってもらいたいです。

沼田邦子さん / 琴伝流大正琴「琴節会あやめ」メンバー
団体名: 琴伝流大正琴「琴節会あやめ」
設立: 平成 27 年 4 月 活動人数: 10 名



アンサンブル演奏を多くの人に聴いてほしいという思いがやりがいで。

ZUKAN No.2 WAの会

WAの会のWAは“輪”、 そしてWAHAHAのWA！

もともと活動拠点は仙台市ですが、大崎市古川でも活動しています。
WAの会では日本画の製作の指導を行っています。
仙台で水彩画の先生をしていましたが、娘の担任の先生に日本画の教室がある
と教えてもらったのがきっかけで日本画を始めました。活動してきて家族の協力・
理解の必要性、精神の健康の大切さを感じています。絵にはその人の精神が宿ります。
主婦でもある私が好きなことができるのが嬉しいです。

佐々木啓子さん / WAの会講師 団体名: WAの会
設立: 平成 29 年から大崎市古川で活動 活動人数: 4 名



生徒さんの上達が見えるとやりがいがあります。

特集

志に集う 声をあげた先に 見えたもの Color Calibrations 代表 白鳥颶也

LGBTという言葉をさまざまなメディアで目にすることになっている一方、まだ社会との壁を感じることも多いのも事実。そんな中「本来その人の持つ多様な色を取り戻したい。」とう思いで、宮城県北を中心に活動をしている白鳥さんにお話を聞きました。白鳥さんのお話からは「市民活動」をしていく上でヒントになる言葉がたくさん詰まっています。



本来その人の持つ多様な色を取り戻したい



Q メンバーを集めていく中でどういう場所に出向きましたか？

またこの伝え方は手ごたえがあった!と感じたことはありますか？

A 個人的に良かったと感じたことは、県北のみで活動をするのではなく、仙台でも活動をしていたことです。このことが良い結果に繋がったと思っています。仙台のLGBT団体のお手伝いをしていたのですが、既に人が集まっている所に出向いて「県北でもやっているなら」と人を連れて来ることが出来ました。また、セクマイ・ダイバーシティ栗原の時には地域のつながりの中に飛び込むもうと思い、まちのたからばこという商工会が主催し、地方紙で広報しているイベントに参加したところ、チラシを見た地元の方が来てくれました。地方青年文化祭など既存の地域のイベントに出るのも集客効果があると思います。

Q 参加者や活動する人が集まって嬉しかったことは？

A 自治体や地域の団体からColor Calibrations宛てに研修や講演等の依頼があった時などは団体を知っていてもらっていると思い嬉しいです。また、月に2度各地域とオンラインでコミュニティ・スペース「ひとやすみ」を行っていますが、参加してくれる人がいると繋がれて良かった、とホッとします。

Q これからどんな人と繋がりたい、繋がってみたいと思いま
すか？

A 性的少数者の中には精神障がいを患っていたり、生活困窮に陥っていたり、孤立したりしている人も多くいます。県北のLGBTの方でこういった生活課題を有する人とぜひ繋がりたいと思います。そのためにあらゆる方がアクセスしやすい活動を実行していきたいと思っています。

Q これからやってみたいことはありますか？

A パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度の導入やTG(ト
ランジンジャー)の医療資源の調査、活動の地域を増やして
Color Calibrationsの団体を大きくしていきたいです。

最初の一年は地域の人の参加はゼロでした